

計画の評価指標

基本目標	基本方針	指標	基準値	目指す方向	実績値	
					令和6年度	令和7年度
【基本目標1】 みんなが主役！ 支え合う場や 機会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域で支え合う人づくり ● みんなが学び合う場や機会の創出 ● みんなが活動できる場や機会の充実 ● みんなの活動を後押しするしくみや情報提供・啓発の推進 	地域福祉活動に参加している市民の割合	28.3% (令和3年度)	↑	25.5%	31.4%
		この1年で何らかの活動や行事に参加したこども(小学5年生、中学2年生)の割合	小学5年生 81.6% (令和4年度)	↑	令和11年度に調査予定 <参考数値> 「少年の生活意識と行動」の実態調査 「地域で行われる行事にお手伝いやボランティアとして協力しますか」の項目で「よく協力する」「ときどき協力する」と回答した割合 【小学5年生】 34.3%(R5) → 42.7%(R6) → 38.9%(R7) 【中学2年生】 32.9%(R5) → 34.6%(R6) → 30.3%(R7)	
		※「この1年で参加した活動や行事」の設問で、「特にない」、「無回答」以外の回答をしたこどもの割合	中学2年生 60.4% (令和4年度)			
		生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	28.2% (令和3年度)	↑	33.5%	42.3%
生きがいを持って生活している高齢者(65歳以上)の割合	79.5% (令和3年度)	↑	77.8%	77.2%		

計画の評価指標

基本目標	基本方針	指標	基準値	目指す方向	実績値	
					令和6年度	令和7年度
【基本目標2】 みんなに寄り添う！ 住み慣れた地域で安心して暮らせるサポート体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● みんなに寄り添う相談体制の充実 ● みんなの健康づくりや介護予防の推進 ● 在宅医療・介護の提供や連携体制の強化 ● 安心な暮らしのサポート体制の充実 ● 家族介護者支援の充実 ● 認知症の人を支えるサービスの充実 ● 安定した介護保険事業の運営 	地域包括支援センターの総合相談の相談件数	11,554件 (令和4年度)	↑	13,042件	12,927件
		介護保険第1号被保険者の要介護(要支援)認定率	—	計画推計値より ↓	15.3% (計画推計値は15.0%)	16.1% (計画推計値は15.3%)
		ACP実践の割合(話し合っている(話し合った)と回答した高齢者(65歳以上)の割合)	9.8% (令和4年度)	↑	—	11.4%
		認知症カフェやチームオレンジ(認知症の人やその家族を支援する取組みや団体)の数	16箇所 (令和4年度)	↑	17箇所	19箇所
		今後も働きながら問題なく介護を続けていけそうな介護者の割合	18.8% (令和4年度)	↑	—	22.9%

計画の評価指標

基本目標	基本方針	指標	基準値	目指す方向	実績値	
					令和6年度	令和7年度
【基本目標3】 みんなで守る！ 安全で暮らしやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 権利擁護支援の推進 ● 安全に暮らせる目配り・見守り体制の充実 ● 安全に暮らせる基盤整備 	尾張北部権利擁護支援センターへの高齢者の権利擁護に関する相談人数	98人 (令和4年度)	↑	71人	95人
		高齢者等見守りネットワークの協定を締結した事業者の数	172事業者 (令和4年度)	↑	173事業者	173事業者
		避難行動要支援者台帳の登録割合	57.2% (令和4年度)	↑	50.6%	68.4%